

2019年10月17日

八千代工業株式会社
(JASDAQコード 7298)

「第46回東京モーターショー2019」に出展

八千代工業株式会社（以下、ヤチヨ）は、東京ビッグサイトを中心に開催される「第46回東京モーターショー2019」（プレスデー：10月23日～24日、一般公開日：10月25日～11月4日）に出展します。



今回、ヤチヨは「“Light - Bright”テクノロジーで、クルマの未来と笑顔をつなぐ」をテーマに、燃料タンク、サンルーフ、樹脂製品などを展示し、クルマの進化に貢献し、将来にわたって皆さまに笑顔をお届けする製品と技術をご紹介します。

東京モーターショーへお出かけの際はぜひお立ち寄りいただき、ヤチヨの製品と技術をご覧ください。皆さまのお越しをお待ちしております。

■展示内容

樹脂製燃料タンク

・高圧密閉樹脂製燃料タンク（参考出品）

クルマの電動化により車体への軽量化ニーズがますます高まる中、ヤチヨではこれまで培ってきた成形技術を活かし、十分な容量を確保しつつ内外部からの圧力変化に耐える技術と、低コストを実現する樹脂支柱を用いた密閉化技術をご紹介します。

・Welded Inner Baffle 技術採用タンク

・Built-in Fuel tank System 技術採用タンク



燃料電池車用水素タンク（参考出品）

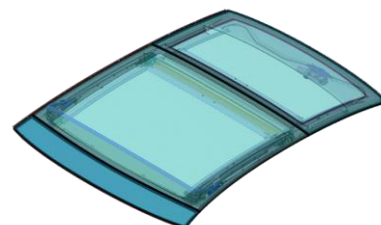
水素社会の実現に向け自動車部品の製造で培った技術を活かし、水素や天然ガスなどを貯蔵する高圧タンクの開発を進めています。低炭素社会に寄与する燃料電池車用水素タンクをご紹介します。



サンルーフ

・PANORAMA Flagship（参考出品）

部品の最小化と最適配置により薄さと大開口を両立し、意匠性も付与しつつトップレベルの軽さを実現しました。ガラス開口方法にも趣向を凝らしたルーフシステムとしてのバリエーション拡充の一例をご紹介します。

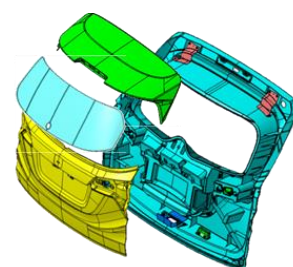


・PANORAMA High-end（参考出品）

樹脂製品

・樹脂バックドアモジュール（参考出品）

大型樹脂部品であるインストルメントパネルやバンパーなどで培った樹脂成形・塗装技術をクルマのバックドアに応用しました。電動化などにより車体重量が増加傾向にあるクルマの軽量化に大きく貢献する技術をご紹介します。



・Yachiyo Custom Parts 『CFRP ROOF』

2019年6月に発売した、Honda S660 向け CFRP^{※1}製ハードルーフです。量産技術である PCM 工法^{※2}を用いて生産しており、クルマの軽量化に大きく貢献する CFRP の CAE 解析や設計技術、そして創業時から磨き続ける塗装技術などをご紹介します。

※1 Carbon Fiber Reinforced Plastics…炭素繊維強化プラスチック

※2 Prepreg Compression Molding 工法…プレスの機による、プリプレグと呼ば

れる樹脂を含浸させたシート状の炭素繊維中間基材を加熱硬化させて、成形する製造方法



・陸上競技用車いす

パラアスリートがトラックやマラソンなどの陸上競技で走るための車いすです。ヤチヨに所属する土田和歌子選手が駆る CFRP 製の陸上競技用車いすをご紹介します。



[第46回東京モーターショー2019開催概要]

- ・会期： 2019年10月24日（木）～11月4日（月・祝）
プレスデー 10月23日（水）～10月24日（木）
一般公開日 10月25日（金）～11月4日（月・祝）
- ・会場： 東京ビッグサイト
《ヤチヨブース》 南4ホール S4301

 **OPEN FUTURE**
TOKYO MOTOR SHOW 2019

東京モーターショー公式サイト

<https://www.tokyo-motorshow.com>

■ 本件に関するお問い合わせ
経営戦略室 広報ブロック
埼玉県狭山市柏原 393 TEL 04-2955-1211